

沖縄地方の天候

2018年8月と夏（6月～8月）

平成30年9月3日 沖縄気象台

【 8月 】	
天候経過（月のまとめ）	1
天候経過（旬別）	2
大気の流れ（北半球の天気図の概要）	3
日々の天気図（午前9時）・気象概況	4
地上気象 気象経過図	
那覇・名護・久米島・南大東（南大東島）	6
宮古島・石垣島・西表島・与那国島	7
アメダス（月平均気温・月降水量・月間日照時間）	
分布図	8
極値・順位値更新表（月）・生物季節観測表	9
【 夏 】	
夏の天候	10
夏の大気の流れ（北半球の天気図の概要）	11
沖縄地方の夏（6月～8月）	
の平均気温と降水量の経年変化	12

9月3日時点の資料で作成したものです

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

天 候 経 過 (月のまとめ)

【8月】

台風第12号、第14号、第18号、第19号や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れの日もあった。

平均気温の地域平均平年差は-0.1℃と平年並だった。降水量は、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島で平年を上回り、地域平均平年比は164%と多かった。鏡原では月降水量の多い方からの通年の極値を更新した。日照時間は、那覇、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島で平年を下回り、地域平均平年比は92%と少なかった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差(比)と階級

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.5	-0.2	-	310.0	129	+	203.4	95	0
名 護	28.5	-0.1	0	289.0	116	+	218.1	103	0
久米島	28.6	0.0	0	250.5	138	+	226.1	96	0
南大東島	28.7	+0.4	+	70.0	41	-	273.5	112	+
宮古島	28.2	-0.3	-	601.0	229	++	191.3	87	-
石垣島	29.2	0.0	0	428.0	164	+	224.8	96	0
西表島	28.3	0.0	0	605.5	221	++	197.3	86	-
与那国島	28.4	-0.1	0	345.0	162	+	194.4	85	-
沖縄地方		-0.1	0		164	+		92	-

- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(かなり多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(かなり少ない)
2. 「降水量」欄の — は無降水を示す。
3. 沖縄地方の地域平均平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準正常値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署及び特別地域気象観測所における値である。
8. 平年値の統計期間は1981～2010年である。

天 候 経 過 (旬別)

【8月上旬】

沖縄地方は高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風第12号、第14号、湿った空気の影響で曇りや雨の日もあり、大雨や荒れた天気となった所があった。

沖縄地方の平均気温は高く、3日は志多阿原で日最低気温29.1℃を観測し、8月としての日最低気温の高い方からの極値を更新した。また、降水量と日照時間はともに平年並だった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.8	0.0	0	47.0	66	0	69.7	101	0
名 護	28.8	+0.2	0	55.0	71	0	73.4	108	0
久米島	29.0	+0.3	0	53.5	109	0	75.8	97	0
南大東島	28.7	+0.4	0	32.5	48	0	88.3	115	+
宮古島	29.1	+0.5	+	33.5	49	0	80.5	110	0
石垣島	30.3	+1.0	++	3.0	5	--	93.2	117	+
西表島	29.1	+0.7	++	57.5	81	0	93.2	116	+
与那国島	29.0	+0.4	+	81.5	124	+	92.6	120	+
沖縄地方		+0.4	+		71	0		109	0

【8月中旬】

沖縄地方は台風第14号、第18号、第19号や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。

沖縄地方の降水量はかなり多く、12日に城辺で117.5mm、鏡原で68.0mm、下地で51.5mm、16日に西表島で69.0mmの日最大1時間降水量を観測し、また、15日には宮城島で112.5mmの日降水量を観測するなど、それぞれ通年または8月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温は低く、日照時間は少なかった。

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.2	-0.5	-	190.0	210	+	58.3	84	-
名 護	28.2	-0.4	-	195.0	215	+	58.2	84	-
久米島	28.4	-0.3	-	123.0	176	+	59.8	80	-
南大東島	28.8	+0.5	0	17.0	33	0	85.7	107	+
宮古島	27.6	-0.9	--	389.0	448	++	38.2	53	--
石垣島	28.3	-0.9	-	400.0	518	++	47.7	62	--
西表島	27.8	-0.6	-	465.0	639	++	35.0	47	--
与那国島	28.4	-0.1	0	165.5	341	++	43.2	58	--
沖縄地方		-0.5	-		339	++		67	-

【8月下旬】

沖縄本島地方と先島諸島は台風第19号や熱帯低気圧、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった所があった。大東島地方は、21日は台風第19号の影響で荒れた天気となった所があった。その後は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

沖縄地方の降水量は平年並だったが、28日は下地で日最大1時間降水量52.5mmを観測し、8月としての極値を更新した。沖縄地方の平均気温と日照時間は平年並だった。

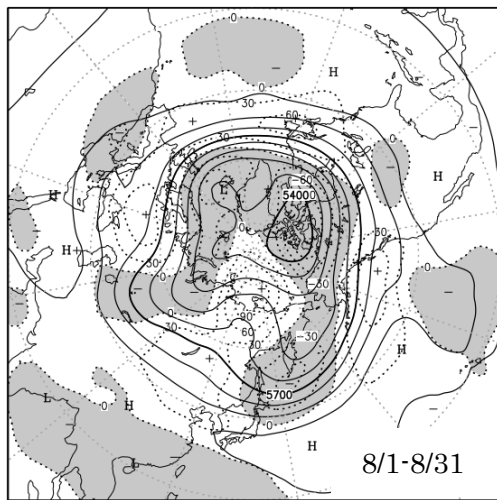
	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.4	-0.2	0	73.0	93	+	75.4	98	0
名 護	28.6	+0.1	0	39.0	49	0	86.5	117	+
久米島	28.5	+0.1	0	74.0	117	+	90.5	110	+
南大東島	28.5	+0.3	0	20.5	39	0	99.5	113	0
宮古島	27.9	-0.4	-	178.5	167	+	72.6	96	0
石垣島	28.9	-0.1	0	25.0	20	-	83.9	106	0
西表島	28.1	0.0	0	83.0	64	0	69.1	90	-
与那国島	27.8	-0.6	--	98.0	100	0	58.6	76	-
沖縄地方		-0.2	0		99	0		97	0

表の(注)は、前頁と同様

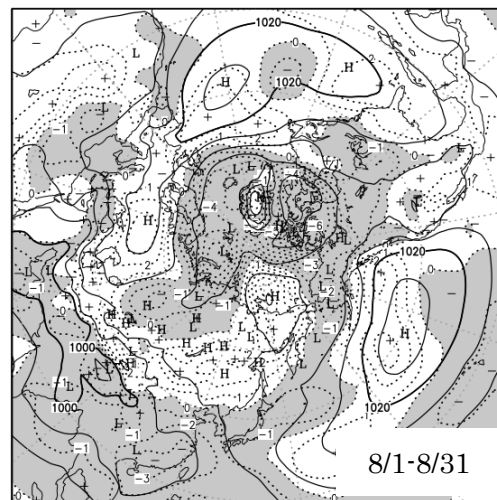
大気の流れ（北半球の天気図の概要）

2018年8月

500hPa面の平均高度（左図）は、日本の南で平年より低い領域が広がった。平均海面気圧（右図）は、日本の南で台風や熱帯低気圧が頻繁に通過したことなどを反映して、平年より低い領域が明瞭にみられる。沖縄地方は中・下旬に台風の影響で大雨となったことなどにより、降水量が多かった。



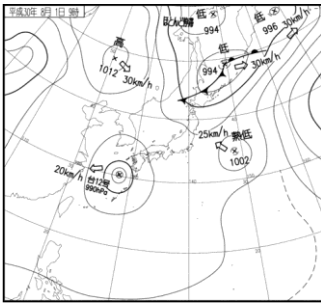
左図 北半球の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

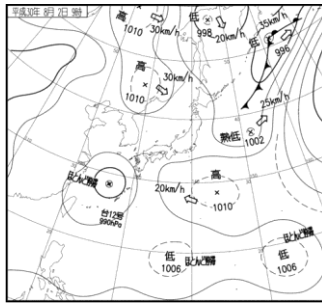
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2018年8月1日～8月16日



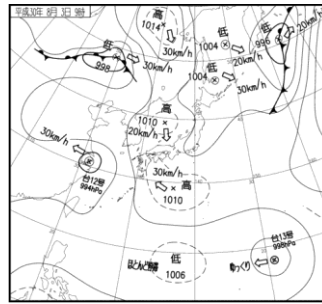
2018年8月1日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は台風第12号や湿った空気の影響を受ける。八重山地方は高気圧に覆われる。



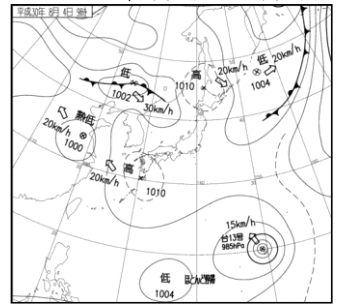
8月2日

沖縄本島地方と先島諸島は台風第12号や湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



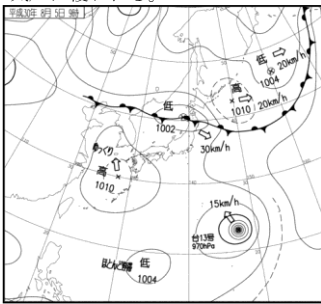
8月3日

沖縄本島地方は湿った空気の影響を受ける。大東島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。



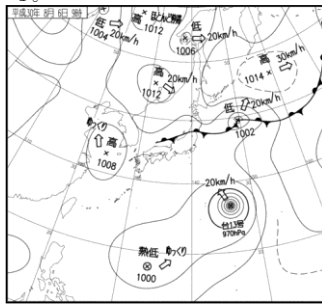
8月4日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



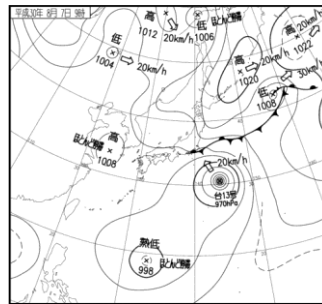
8月5日

高気圧に覆われる。



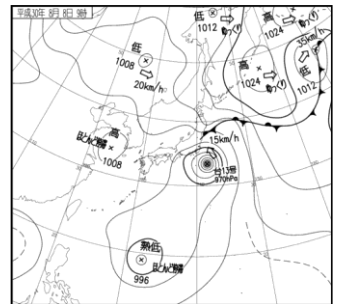
8月6日

高気圧に覆われる。



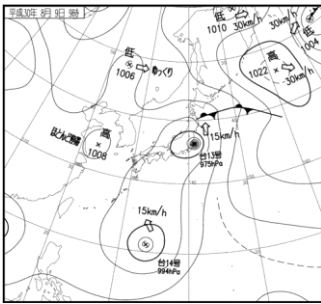
8月7日

高気圧に覆われる。



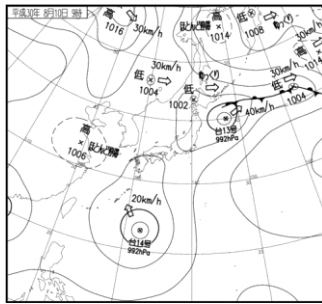
8月8日

高気圧に覆われる。



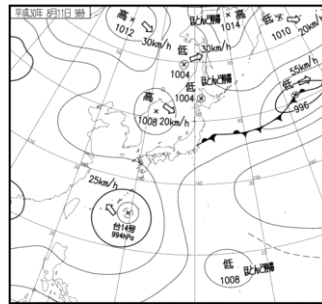
8月9日

高気圧に覆われる。



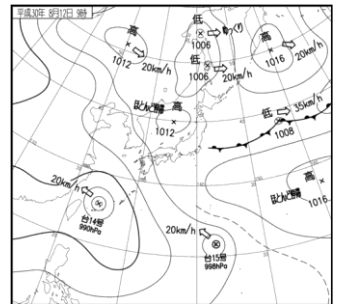
8月10日

沖縄本島地方と先島諸島は高気圧に覆われる。大東島地方は台風第14号の影響を受ける。



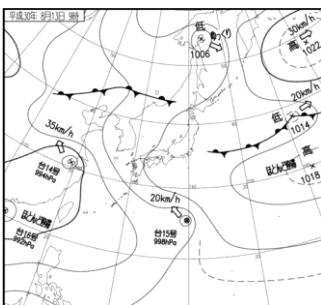
8月11日

台風第14号の影響を受ける。



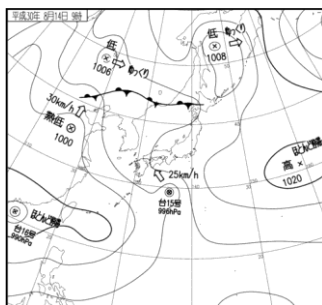
8月12日

沖縄本島地方と先島諸島は台風第14号の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



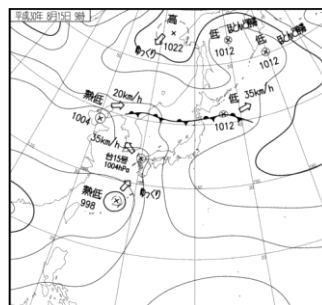
8月13日

湿った空気の影響を受ける。



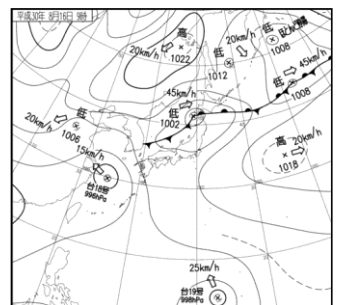
8月14日

湿った空気の影響を受ける。



8月15日

沖縄本島地方と先島諸島は台風第18号の影響を受ける。大東島地方は湿った空気の影響を受ける。

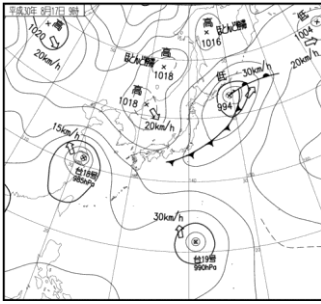


8月16日

沖縄本島地方と先島諸島は台風第18号や湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。

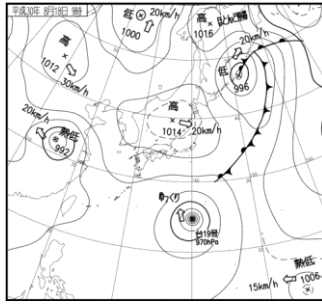
日々の天気図（午前9時）・気象概況

2018年8月17日～8月31日



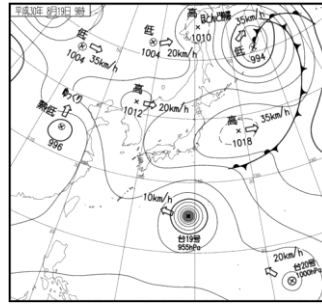
8月17日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



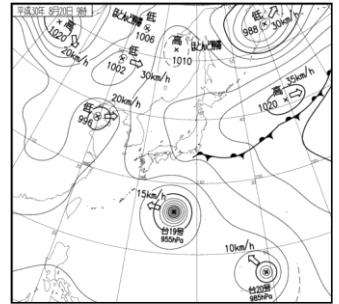
8月18日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



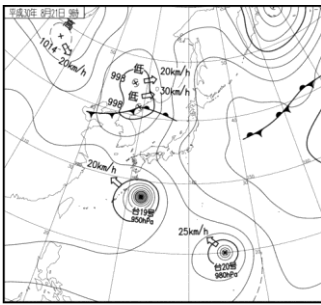
8月19日

沖縄本島地方、大東島地方、宮古島地方は高気圧に覆われる。八重山地方は湿った空気の影響を受ける。



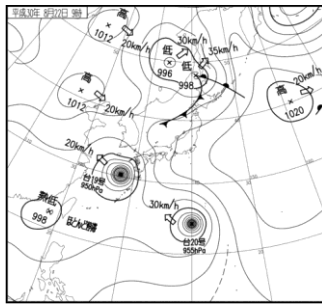
8月20日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方は台風第19号の影響を受ける。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



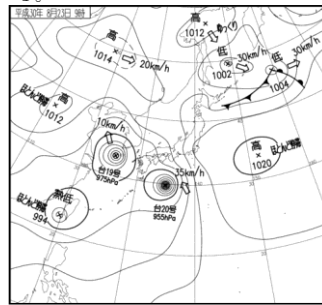
8月21日

沖縄本島地方と大東島地方は台風第19号の影響を受ける。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



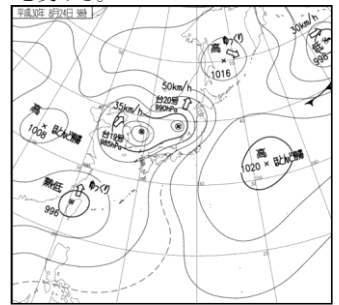
8月22日

沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



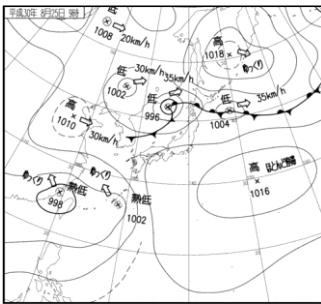
8月23日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



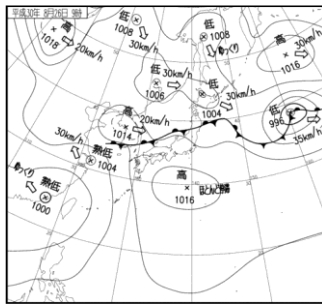
8月24日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



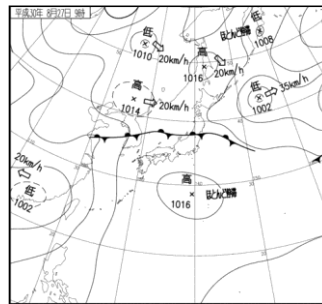
8月25日

沖縄本島地方と先島諸島は熱帯低気圧の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



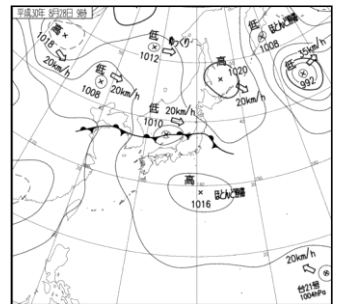
8月26日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



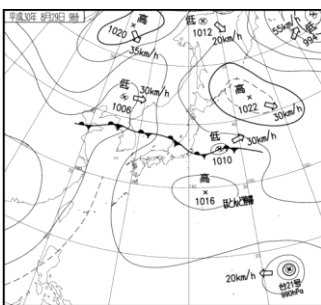
8月27日

沖縄本島地方は高気圧に覆われる。大東島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。



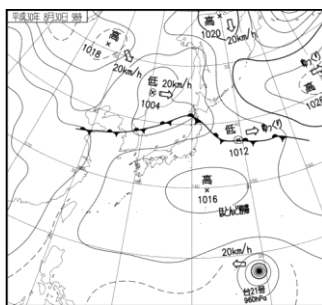
8月28日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



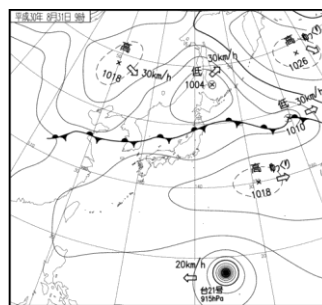
8月29日

沖縄本島地方と先島諸島は湿った空気の影響を受ける。大東島地方は高気圧に覆われる。



8月30日

沖縄本島地方と宮古島地方は湿った空気の影響を受ける。大東島地方と八重山地方は高気圧に覆われる。

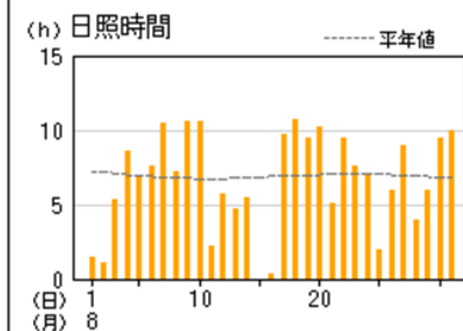
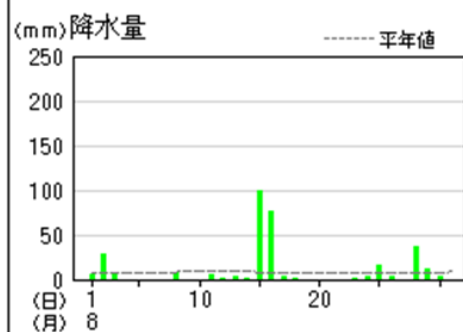
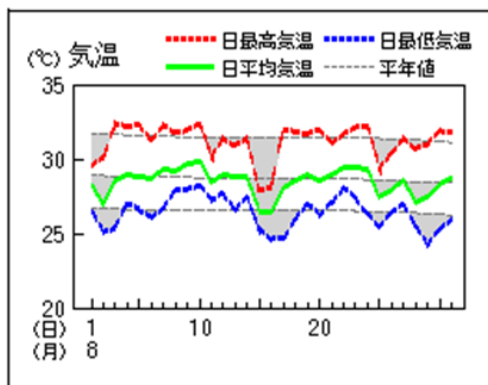


8月31日

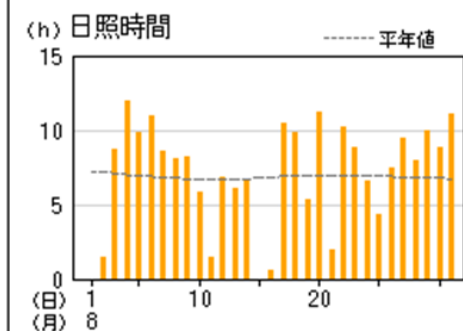
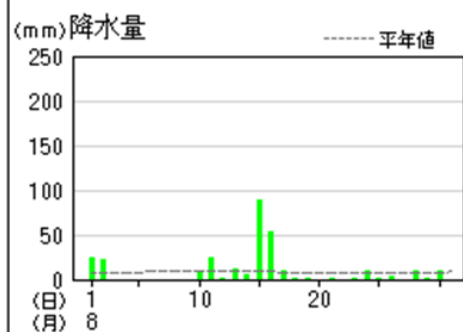
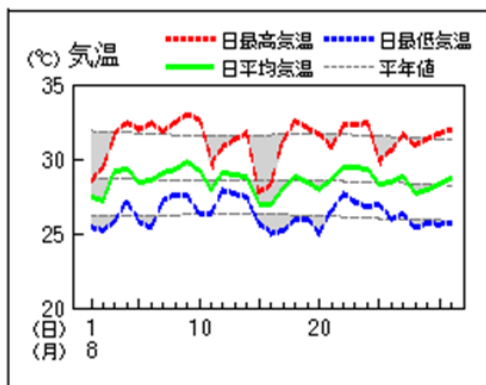
沖縄本島地方と大東島地方は高気圧に覆われる。先島諸島は湿った空気の影響を受ける。

地上気象 気象経過図：2018年08月01日-2018年08月31日

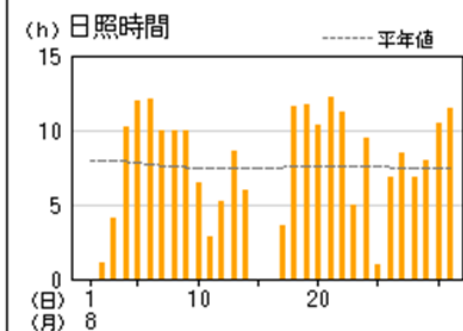
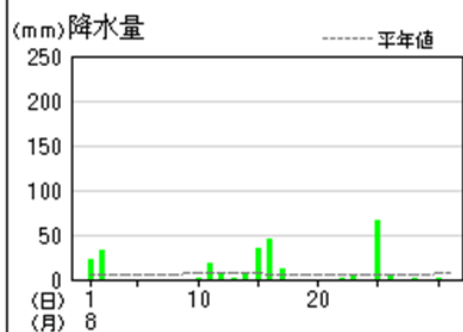
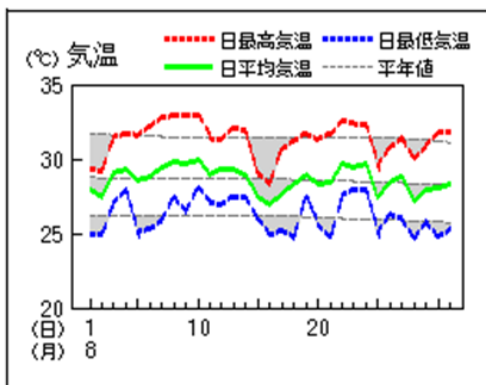
那覇



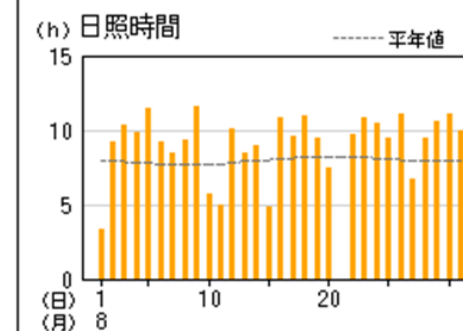
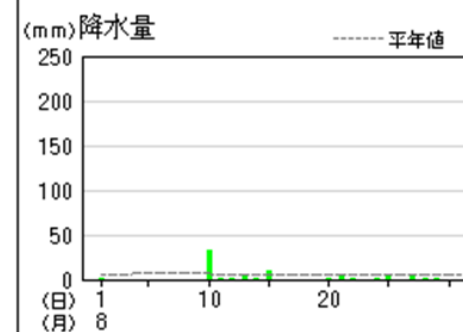
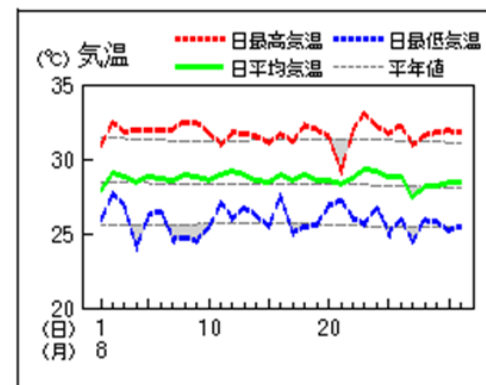
名護



久米島

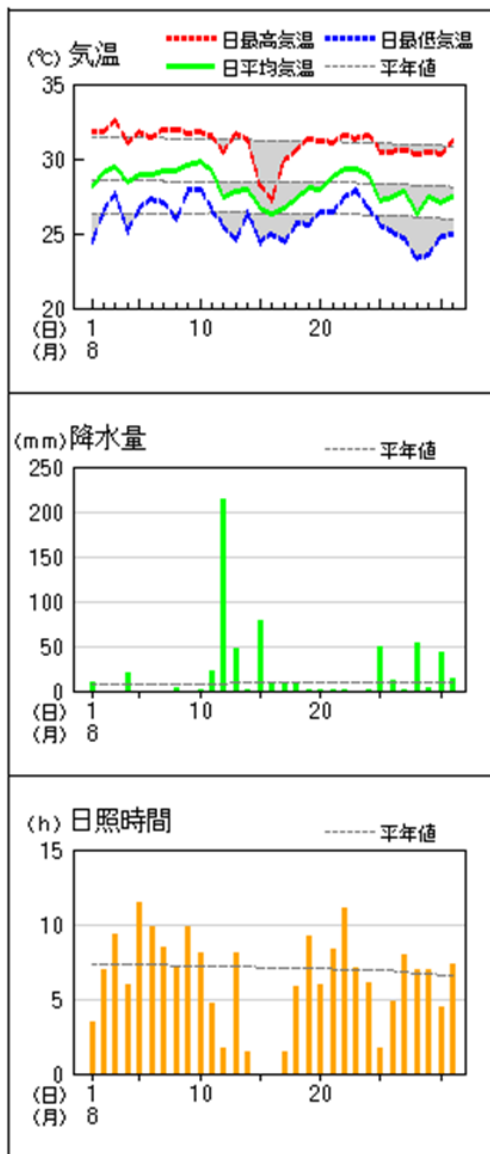


南大東 (南大東島)

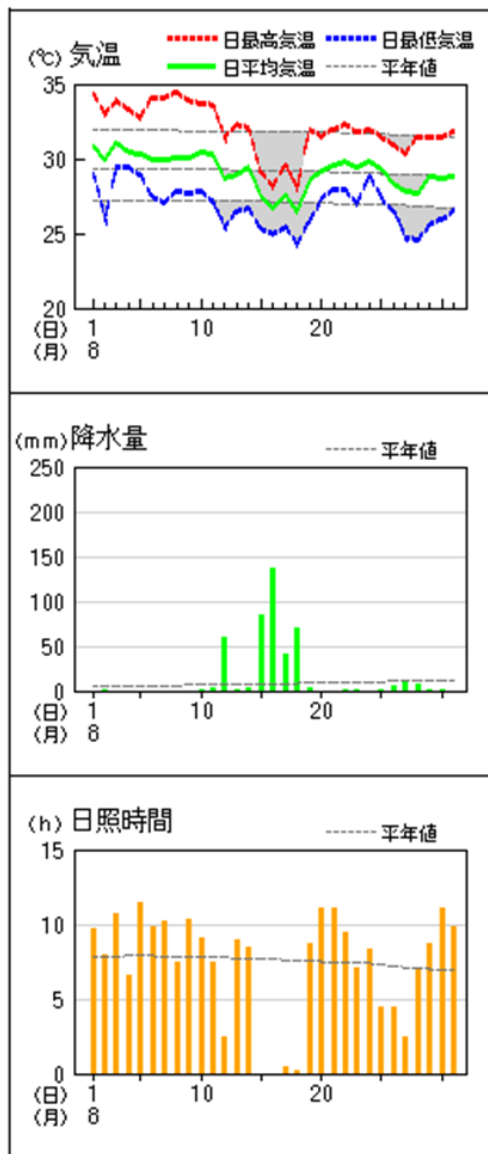


地上気象 気象経過図：2018年08月01日-2018年08月31日

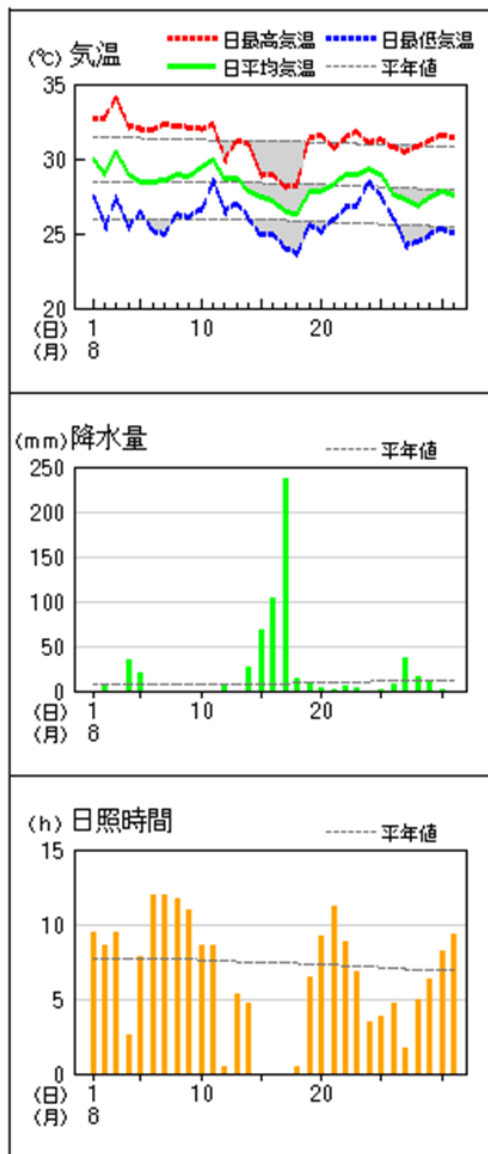
宮古島



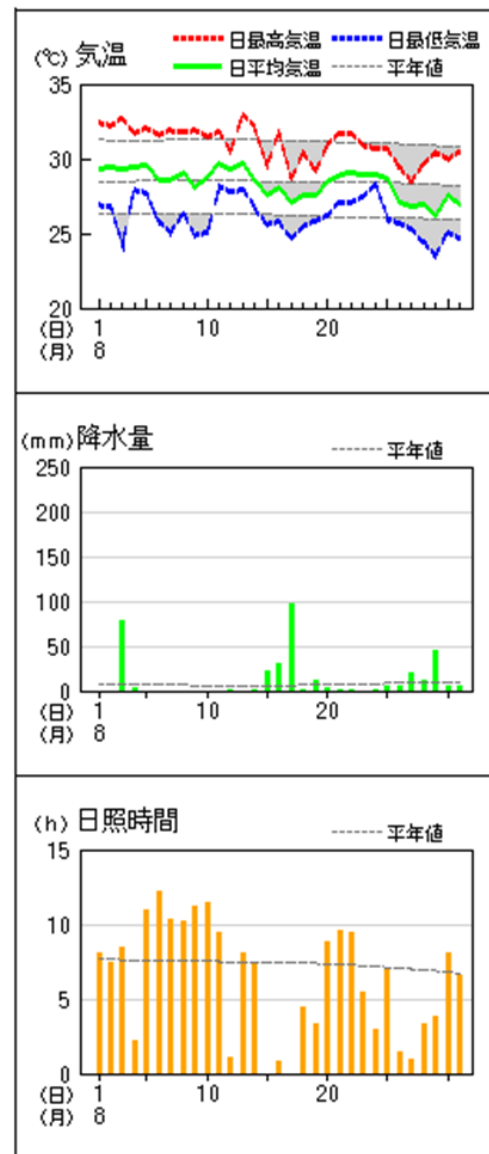
石垣島



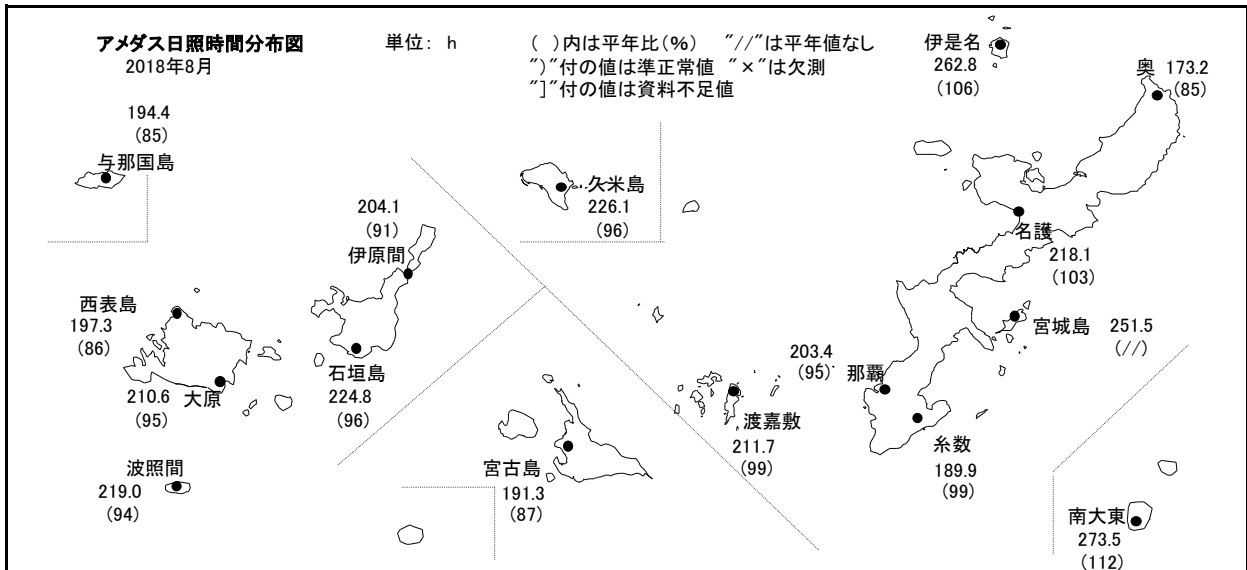
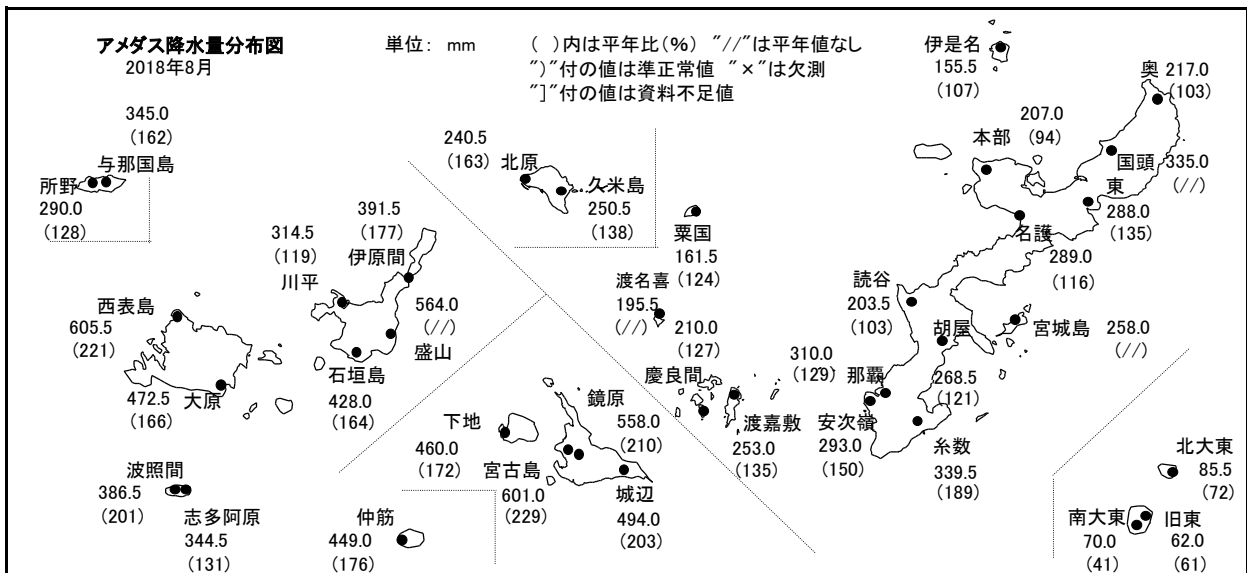
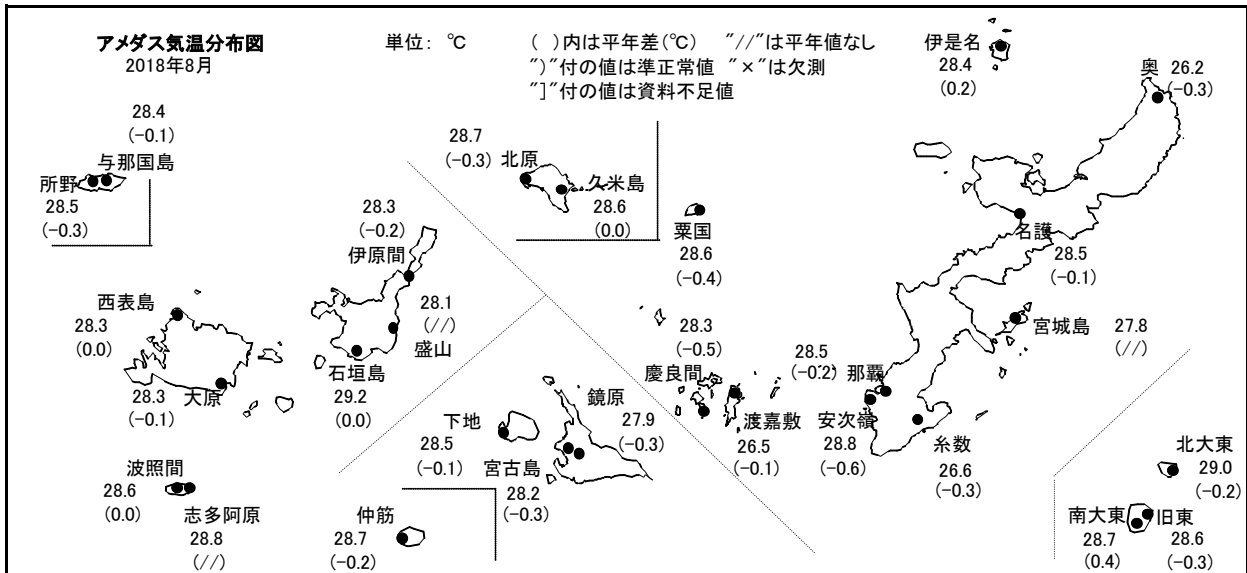
西表島



与那国島



アメダス(月平均気温・月降水量・月間日照時間)分布図



・ 統計期間が短いため、平年値が無い地点があります。

極値・順位値更新表（月）

地上気象観測所

2018年8月

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
					極値	観測日・月
西表島	日最大10分間降水量（mm）	23.5	2018年8月16日	1	19.0*	1999年8月24日
西表島	日最大1時間降水量（mm）	69.0	2018年8月16日	1	66.0	2015年8月8日
西表島	月最大24時間降水量（mm）	262.5	2018年8月17日	2	340.5	2015年8月8日

注1：日の統計値は1位更新、月の統計値は3位更新まで記載しています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

アメダス観測所

地点名	要素	更新した値	観測日（月）	順位	極値（観測日・月）	
					極値	観測日・月
宮城島	日降水量（mm）	112.5	2018年8月15日	1	97.0]	2011年8月5日
鏡原	日最大1時間降水量（mm）	68.0	2018年8月12日	1	53	2007年8月11日
城辺	日最大1時間降水量（mm）	117.5	2018年8月12日	1	67*	1985年8月16日
下地	日最大1時間降水量（mm）	52.5	2018年8月28日	1	51	2007年8月11日
志多阿原	日最高気温の高い方から（℃）	35.0*	2018年8月11日	1	35.0	2016年8月3日
志多阿原	日最低気温の低い方から（℃）	23.2	2018年8月17日	1	23.9	2010年8月31日
波照間	日最低気温の高い方から（℃）	28.9*	2018年8月3日	1	28.9*	2014年8月1日
志多阿原	日最低気温の高い方から（℃）	29.1	2018年8月3日	1	29.0	2016年8月1日
鏡原	月降水量の多い方から（mm）	558.0	2018年8月	1	474	2004年8月

注1：日及び月の統計値の1位更新を記載していますが、統計期間10年未満の地点は除いています。

注2：1位が更新された場合の「極値」欄は、従来の極値とします。

注3：*印は下位と同値（タイ記録）を意味します。

注4：”]” 付の値は資料不足値を意味します。

生物季節観測表

2018年8月

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
（1）植物								
南大東島	ヒガンバナ	開花	8月25日	9月14日	なし	-20	8月7日	10月7日
那覇	ヒガンバナ	開花	8月28日	9月10日	9月23日	-13	8月13日	10月3日
（2）動物								
なし								

注：平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示します。

夏の天候

2018年6月～8月

天候経過

台風や熱帯低気圧、湿った空気の影響で大雨となった日が多かったため、降水量は、全ての地点（気象官署及び特別地域気象観測所）で平年を上回った。降水量の地域平均平年比は185%とかなり多く、統計を開始した1946年以来最も大きい値を更新した。平均気温の地域平均平年差は0.0℃と平年並だった。日照時間は、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島で平年を下回り、地域平均平年比は92%と少なかった。

平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【2018年6月～8月】

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.2	+0.1	0	957.5	152	++	554.8	90	-
名護	28.1	+0.1	0	858.0	133	+	584.1	95	-
久米島	28.1	0.0	0	911.5	161	++	638.8	98	0
南大東島	28.1	+0.3	+	465.0	102	0	755.9	103	0
宮古島	28.1	0.0	0	1303.0	225	++	582.3	88	-
石垣島	28.9	0.0	0	1166.5	195	++	654.2	92	-
西表島	28.3	+0.1	0	1179.0	192	++	621.6	91	-
与那国島	28.3	+0.1	0	980.5	190	++	630.8	94	-
沖縄地方		0.0	0		185	++		92	-

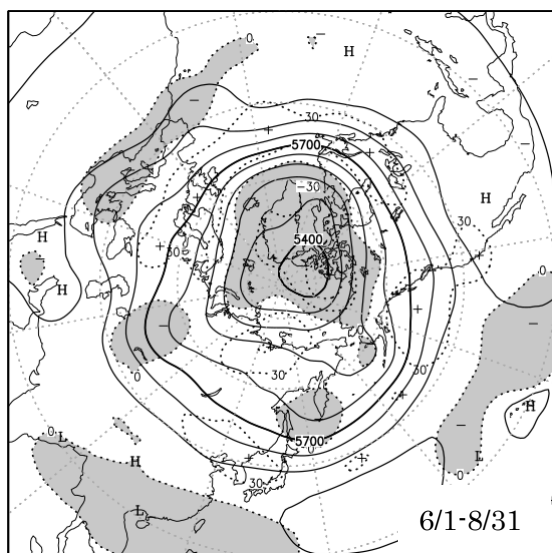
- (注) 1. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。
 ++: かなり高い(多い)、+: 高い(多い)、0: 平年並、
 -: 低い(少ない)、--: かなり低い(少ない)
2. 「降水量」欄の—は無降水を示す。
3. 沖縄地方の平年差(比)とは、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点の平年差(比)の平均値を示す。
4. “)”付きの値は準完全値(欠測を含むが許容する資料数を満たす)を意味する。
5. “)”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。
6. “X”は欠測を意味する。
7. 表中のデータは気象官署(气象台、特別地域気象観測所)における値である。

夏の大气の流れ（北半球の天気図の概要）

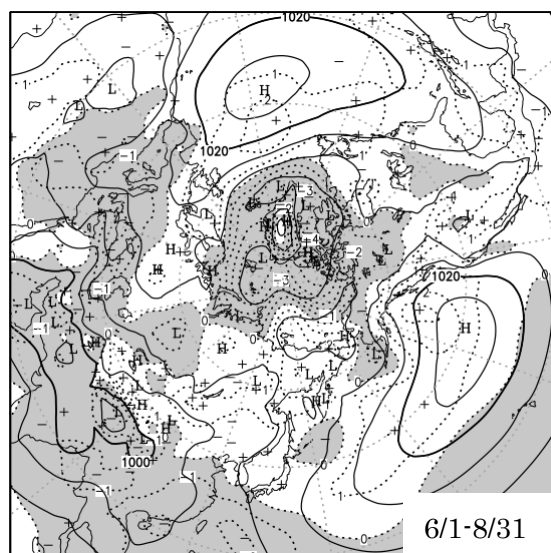
2018年6月～2018年8月

500hPa面の平均高度（左図）は、本州付近は平年より高く、暖かい空気に覆われやすかったが、沖縄付近は平年からの隔たりが小さかった。

平均海面気圧（右図）は、本州付近で平年より高く、沖縄の南で平年より低かった。本州付近への張り出しが強かった太平洋高気圧の縁に沿って、台風や熱帯低気圧、湿った空気が沖縄地方に流れ込みやすかったことに対応している。これらの影響により、沖縄地方の夏の降水量は記録的に多かった。



左図 北半球の500hPa面の平均高度
等値線の間隔は実況（実線）が60m、
平年差（破線）が30mである。
陰影部は高度が平年より低い領域を示す。



右図 北半球の平均海面気圧
等値線の間隔は実況（実線）が4hPa、
平年差（破線）が1hPaである。
陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温と降水量の経年変化について

沖縄地方の2018年夏（6月～8月）の平均気温の地域平均平年差は+0.04℃で、平年並の気温であった。1897年の統計開始以降の長期変化傾向（赤色の実線）は、100年間に1.32℃の割合で上昇している（図1）。

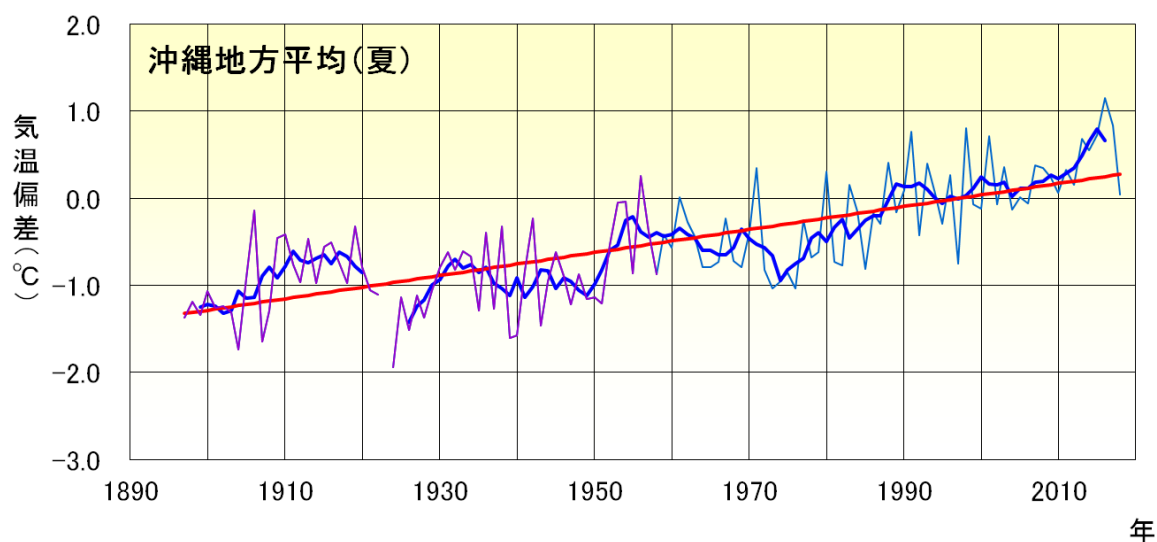


図1 沖縄地方の夏（6月～8月）の平均気温の地域平均平年差の経年変化

[1897～2018年の122年間]

横軸は西暦〔年〕、縦軸は沖縄地方の平均気温の地域平均平年差〔℃〕を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。

那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。

1923年は那覇観測値欠測。

沖縄地方の 2018 年夏（6 月～8 月）の降水量の地域平均平年差は+486.5mm であった。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない（図 2）。

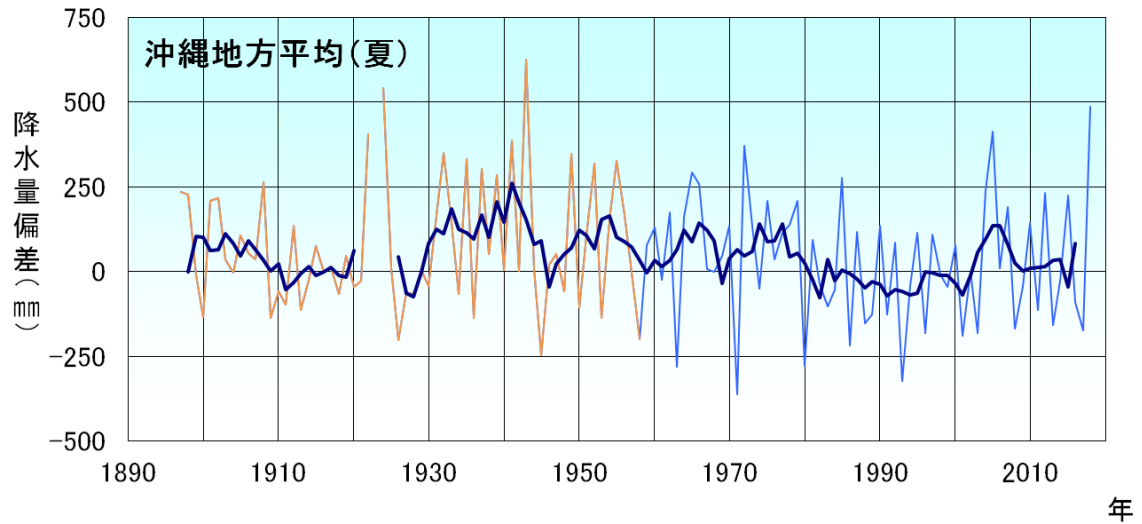


図 2 沖縄地方の夏（6 月～8 月）の降水量の地域平均平年差の経年変化
[1897 年～2018 年の 122 年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。
水色の折れ線グラフは 5 地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは 5 地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の 5 年移動平均値。
1923 年は那覇観測値欠測。

【注】

- この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均平年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の 5 地点より算出している。また、上記 5 地点のうち 2 地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は 1897 年からとなる。沖縄地方の平均気温の地域平均平年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第 2 位まで求めている。